

第9回検討委員会での指摘事項と対応（案）

■地域別構想

発言者	指摘事項	対応（案）
委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域像に「みどり」の単語が消えている。「みどり豊かで格調の高い洒落た文教のまち」としてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 他の地域との差別化の視点から「みどり」という表現は避け、「潤いあふれる洒落た文教のまち」と修正。 「潤いあふれる」の中で、「みどり豊かで格調高い」という表現を読み込んでいる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> P160に記載している、東京音楽大学には、保全していくみどりは無いと思う。雑司が谷1丁目にある、日本女子大の寮と間違っていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘の通り、日本女子大の寮のみどりである。 ただし、日本女子大という具体名を出すことに問題があるかどうか、またキャンパスではなく「寮」という表現が適切かどうか、学部移転の関係で以前日本女子大に記載しないことを確認した経緯を踏まえ、「法明寺や周辺のみどりを保全し～」と修正。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 又、この寮は、生田キャンパスが移転してくると聞いている。イベントなどでもつながりがあるので、ぜひ、日本女子大については、記載をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 生田キャンパスの移転については、オフィシャルになっていないと関係課から日本女子大に確認済。 具体的な表記は見送ることでこれまで検討してきたため、現時点では記載はしない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 北区の滝野川で学校ができ、大塚でも、外国人と交流できる場ができている。国際性という単語は、大塚にも記載してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘を踏まえ、都市づくり方針7の中で、「～国外の人々も気軽に訪れやすい～」と修正。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 池袋東について、イベントを行うと、アニメが好きな人や、映画が好きな人など色々な人が訪れている。そのため、都市マスに、多様性という単語を記載してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 池袋東における地域像としては、機能に加えて、文化・にぎわい・景観など、色々な彩りがあることを打ち出すことがふさわしいと考えるため、「多様」ではなく、「多彩」とし、地域像の説明文の中で「～国内外に向けた多様で新たな文化の創出を～」と修正。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 長崎・千早について、空き家、空き店舗を活用し、学生に創作の場を提供するような記載はできないか。池袋モンパルナスとつなげることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 空き家の活用については、ワークショップで意見が出ており、一度記載を試みたが、受ける事業の見通しもないため、削除した経緯があるが、現在、区で空き家のリノベーションについて検討されているため、その視点を全体構想方針3の4の三つ目の○として追加。 商店街における空き店舗の活用については、全体構想方針7の4（2）で既に記載済。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 豊島区は色々な人のファーストステップの場所で、池袋で成功すると新宿や青山にいつているという傾向がある。地方の人が東京に来る際のファーストステップの場として豊島区というものが考えられないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業から成長後のビジネスまでの展開の場として、全体構想方針7の4（1）の記載を強化

発言者	指摘事項	対応（案）
委員	・不燃化特区の記載の中に、耐震を記載できないか。	・まちづくりの主な視点としては、あくまでも地域の特色として現行のままとする。
副委員長	・防災の表現について、不燃化特区が前に出すぎて、他の地域で何をするのか読めなくなっている。地域別で丁寧に説明してほしい。	・ただし、防災の表現としては、各地域の都市づくり方針1の「整備地域」の中で記述をしており、文中に「建築物の不燃化・耐震化の促進」という記述を追加する。
委員	・住みたいまちをアピールできるように、公園再生などの記載がほしい。地域の将来像として、特色のある公園ができるような記載がほしい。	・全体構想方針5の4（1）に公園の再整備について記載している。 ・個別具体的な事業が決まっていないため、地域別では記載しない。
委員	・高松・要町・千川地域の地域像が、他の地域と比べると、表現が乏しい。	・ご指摘を踏まえ、「みどりとふれあいのを人々が育む閑静なまち」と修正。 ・追加した「人々が育む」は、地域の人々が主体となって個性をつくり環境を整えてほしいという意味合いからである。
委員	・駒込の地域像は、江戸の園芸都市ではなく、園芸文化とした方が良いと思う。	・ご指摘を踏まえながら、「江戸に咲いた園芸文化の歴史を引き継ぐまち」と修正。
委員長	・地域像に、トキワ荘という固有名詞の記載があるが、みなさんにご意見を伺いたい。マンガ文化の方がよいか。	・他の地域と同様に固有名詞がなくても地域性は表現できるので他の地域と整合をはかり、「マンガ文化と健康づくりを個性にしたまち」と修正。
委員	・トキワ荘を中心としたマンガ文化という表現で良いのでは。	

■実現に向けて

発言者	指摘事項	対応（案）
委員	<ul style="list-style-type: none"> 第1、第2で「多世代」という世代を超えていくという視点が必要。又、ジェンダーの視点も必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 「第2 多様な視点からの都市づくりの推進」として、世代を超える視点（多世代）、多様な人々からの視点として再整理。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 第3の4の人材育成について、コミュニティデザインといった、総合的なデザイン力を育てることが必要。又、格差、貧困といった人の当事者視点を持った人材の育成が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> どういった人材を育成するかについて、より具体的に記述を補足。 「格差、貧困といった人の当事者視点を持った人材」について都市計画マスタープランで直接的に対応することは難しいため、「非正規労働者」というキーワードとして可能な範囲で追加。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 今まで生活している方を守り、新しい人を受け入れる、共存できる環境という記載がほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 巣鴨・西巣鴨地域や池袋本町・上池袋地域等の地域別まちづくり方針、住環境の方針に多様な住民間の結びつき、充実したコミュニティ形成について記述している。 また、実現方策を記述する第7章に書くのはふさわしくない。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> 図表156は、縦で見るか、横で見るかで見え方が違う。住マスは、景観に○がついているが、景観計画には、住環境に○がない。整合性を図ることが求められる。又、「スポーツ振興計画」などは、落ちていないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘のとおり、「住環境」と「景観」については相互に整合を取るよう見直す。 子ども関係、教育、福祉等の関係課と調整の上、盛り込む関連計画を見直す。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> 第3の4、5は、第2の方に記載するべきでは。 	<ul style="list-style-type: none"> あくまでも、都市経営の視点にたった内容であるため、記述を再考して第3の中で整理。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> 来街者へ、マナーを伝えていくなど、まちづくりのルール化や、小中学生に防災についての教育という視点を、第4をつくり、まちづくりを推進する体制として記載してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「第4 都市づくりを支える人材の育成と活用」の中で、「次世代を担う子どもたちの育成」という項目を新たに設け、豊島区の将来を担う子どもたちに対する「防災教育」など学ぶきっかけづくりについて追加。 また、「心地良い都市空間を生み出す人材の育成」という項目を新たに設け、「まちのルールやマナーを訪れる人に伝える人材」についても追加。 「来街者へマナーを伝えていく」については、第4章方針7文化の「5観光創造都市の推進」に、「訪れる人を迎え入れ、もてなす観光情報とともに、まちのルールやマナーを含めた案内情報の提供」の記述を追加。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 図表157の表記について、違和感がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘を受け、図表を削除する。

■タイトルについて

発言者	指摘事項	対応（案）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は、法的な根拠の元に、「都市計画マスタープラン」を改定する会議体を設置し、「都市計画マスタープラン」の内容を改定することについてこれまで議論をしてきており、会議体を設置した当初から今回の改定についてはハードだけでなくソフトも踏まえ「都市づくりビジョン」として検討をしていくという話ではなかった。改定の最終段階になって急にタイトルを変えるという手順はいかがなものか。 ・「都市づくりビジョン」とした場合、区民の参加、参画を積み上げて「豊島区の都市づくりとは」ということでハードやソフトを踏まえて検討していくべきである。 ・これまでの検討を踏まえ、中身に即したタイトルとし、メインタイトルとサブタイトルに分けた表現の方がよいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員意見として、「了解」という段階までの賛意を得られていないと認識している。 ・次回委員会より前の段階で、委員に意見を伺う過程を通じて、総意を探り、次回委員会資料に最終提案し決定をすることが適当と考える。 ・パブリックコメントの結果を受けて決定するところまで、決定を引き延ばすのは適当でないと考え。あくまで検討委員会の中で最終決定をすべきではないかと考える。 ・第10回調整委員会では、「豊島区都市づくりビジョン」に名称を変更することに対し、異議はなかった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョンという表現は、多くの人に読みたいと思ってもらえると感じた。多くの区民の方に、読んで、理解して、参加してもらえるとという視点で考えてほしい。 	
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・都は、ビジョンを法定としていない。ゆえ、この表現を使うと、法定ではないという印象を与えてしまうのでは。パブリックコメントで意見を伺い検討してほしい。 	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトル 「豊島区都市づくりビジョン」の名称で良いと思います。 	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「都市づくりビジョン」というタイトルについてまちづくりという表現は、身近なまちという印象を受けるが、都市づくりという表現では、住民だけではなく、企業も含まれた広域な視点という印象を受ける。 ・ゆえ、私は今回の都市マスが、「都市づくりビジョン」というタイトルに変わること賛成である。 	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・名称変更ですが、少し柔らかめのタイトルにしていただければと思います。 ・「ビジョン」というとやや抽象的で、目指す方向を大きく示しているようなものという印象を受けますが、そのイメージでよろしければ、「豊島区都市づくりビジョン」は適切なタイトルではないかと思えます。 ・マスタープランは、豊島区の方針を決め、もう少し政策としての「縛り」が強いものということであれば、むしろ「マスタープラン」を残し、「都市計画」のところを変えて、例えば「としま区政策マスタープラン」あるいは「都市づくりマスタープラン」とするのも一案かと思えます。 	

■全体構想

発言者	指摘事項	対応（案）
委員	・第5章について、都市計画道路名と道路通称名を併記し、分かりやすくしてほしい。	・対応する。
委員	・第5章景観について、大看板を規制していくような文章がほしい。	・副都心の方針6の五つ目の○の文中を「～建築物や工作物、屋外広告物の色彩やデザインの配慮など～」と修正。
委員	・文化財について表現してほしい。	・景観、文化の方針図、各地域の地域資源図に既に記載済。だが、文化財が分かるよう、文化財を別凡例とする。
委員	・ユニバーサルデザインについて、具体的に記載できないか。	・全体構想方針8の2でユニバーサルデザインによる都市づくりについては触れている。
委員	・点字ブロックは、障害者にとっては有効的ではあるが、段差となるため、高齢者にとって不利になることもある。路面にGPS情報を埋め込むなどの最新情報などは記載できないか。	・ここでは、「～誘導用ブロックの設置、段差の解消等の～」と記載しているが、「～段差の解消など、高齢者にも配慮した～」と修正。（安全な点字ブロックの技術開発に期待したい）
委員	・パリと違って日本の自転車利用はママチャリ型が多く、安全に都市で過ごしてもらえるか、安全の為の教育面の対応も重要だと思う。これはどこかに記載できるか。	・自転車レーンの設置に関する記述については、各課調整を何度も重ねて、対応が可能な形として現行の記述となっている。
委員	・ブルーレーンを作った場合、歩道を自転車は走っていけないというルールになるらしい。基本的には時間帯別のブルーレーンとすれば、高齢者にとっても安全と考える。そのような記載ができないか。	・具体的には記述していないが、全体構想方針2の2（2）の一つ目の○で読むこととし、現行の記述のままとする。
委員長	・方針2の現行の記載では、「自転車走行レーンが設置可能な区間において分離～」という表現になっているが、「時間によって分離しよう」という話もあるが、検討できないか。	・自転車の走行ルールやマナーについては、全体構想方針2の2（2）で記載済。
委員	・豊島区で、アート・カルチャー特区というのを考えている。都市マスに盛り込めれば、記載していきたい。	・ご指摘を踏まえ、第5章池袋副都心の再生方針 方針7で「国際アート・カルチャー都市を実現する舞台づくりの推進」という項目を設け、記述を強化。
副委員長	・マンガ文化は、大きく変わってきている。振り返るだけでなく、前に進めていくことが求められる。 ・国際性の中に、クリエイターを育てるマンガ文化都市や、タウンマネジメントといった文化行政との連携について、見出しでしっかり記載していくことが必要。	・アニメ産業に関わる施策は、関連会社が多い練馬区や杉並区が先行している。 ・豊島区は、ニコニコ本社が池袋に移転してくるなど、コンテンツ産業の集積が高くなりつつあると思われる。 ・そのため、アニメ産業というくくりではなく、コンテンツ産業として捉えた方が良いのではないかと考える。 ・コンテンツ産業については、全体構想方針7の4（1）東京の国際競争力を支える都市づくりの推進にて記述（～コンテンツや出版、娯楽などの創造的・起業的な産業を～）している。

発言者	指摘事項	対応（案）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ P 26、27、41 「来街者」と「来訪者」、「訪れる人」同じ意味で使っているのであれば統一しては 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「訪れる人」で統一する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害時要援護者」現在豊島区で使っているこの言葉の意味は視覚障害などの障害手帳などを有する人を指しているのでは。高齢者や、妊娠している人、外国人は含まないのでは。 ・ 「災害時に支援を必要とする人」などにした方が良いのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここで使用している言葉の意味合いは、「障害手帳」等を有する人を限定しているわけではない。 ・ 「豊島区防災対策基本条例」の用語解説においても、手帳を有する人と限定していない。 ・ よって、注釈を加えることで対応する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図表 67 補助 172 号線で立教大学の裏の既設の道路の線はこれで良いのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に問題はない。都市計画道路として落としている線である。 ・ 現行都市マスにおいても、東京都防災都市づくり推進計画においても補助 172 号線は延焼遮断帯として位置づけられている為、このままで問題ない。（東京都、地域まちづくり課にも確認済）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ P53 災害時は外国人を弱者の範囲にいれてよいかもしれないが、それ以外の部分では外国人を外した方が良い。 ・ 私自身も 3 年以上 NY で生活したが、日本人だからと言って弱者あつかいはされていない。公平に扱うことで良いのではないか・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体構想方針 2 の 2（1）では、「誰もが」につながる枕ことばとして使っており、弱者として扱っているわけではない。 ・ 外国人に対応したユニバーサルデザインとしては、サイン表示や他言語での説明等があげられる。 ・ これまでの検討の中でも、外国人に配慮すべきということを進めてきているため、現行通りとする。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ P56、58 国際的なビジネスが発展する豊島区になってほしいが、居住・生活支援機能を充実させることが国際的なビジネス発展に資するところは少ないのでは。 ・ 国際会議が行えるようなコンベンションホールなどが必要なのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体構想方針 3 はあくまでも住環境を視点としたセクションであり、ご指摘の点については、全体構想方針 7 文化で対応する内容である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ P58、86 医療については、外国語で診療できる場所が人口に応じた程度に必要だが。 ・ 日本人にとっても快適な住空間が必要（日本人と同じレベルに記載で良いのではないか） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ あくまでも、外国人からの視点で整理している節である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ フリンジ駐車場とは。 ・ ウイルネスロードとは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最終的に用語集で対応。